

加盟団体理事長 様

公益社団法人日本ウエイトリフティング協会
専務理事 小栗 和成

2026年IWF競技規則改訂に伴う新階級の実施について

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃は本協会の事業に対しご理解ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、国際ウエイトリフティング連盟（IWF）の競技規則の改訂に伴い、2026年8月より国際大会は新階級で実施されます。国内の競技大会については、すでに準備が進んでいる大会もあり、10月開催の国民スポーツ大会までは現階級で実施し、翌日から新階級に移行することを理事会で決定しましたのでお知らせいたします。下記について周知方よろしく願いいたします。

記

1 IWF新階級（国際大会2026年8月から実施）

ジュニア・シニア

男子：60kg級、65kg級、70kg級、75kg級、85kg級、95kg級、110kg級、+110kg級（8階級）

女子：49kg級、53kg級、57kg級、61kg級、69kg級、77kg級、86kg級、+86kg級（8階級）

ユース

男子：55kg級、60kg級、65kg級、70kg級、75kg級、85kg級、95kg級、+95kg級（8階級）

女子：45kg級、49kg級、53kg級、57kg級、61kg級、69kg級、77kg級、+77kg級（8階級）

2 国内大会の新階級実施

実施時期 2026年（令和8年）10月15日（木）より

実施階級 ジュニア・シニアの大会はIWF新階級とする

高体連関係の大会は、以下の階級を採用する

男子：55kg級、60kg級、65kg級、70kg級、75kg級、85kg級、95kg級、+95kg級（8階級）

女子：45kg級、49kg級、53kg級、57kg級、61kg級、69kg級、+69kg級（7階級）

3 その他

（1）各カテゴリー別の大会については、特別ルールを採用する場合は実施要項を優先する。

（2）予選会等を兼ねた地方大会については、時期を早めて実施することができる。

（3）新階級の公認最高記録は、令和8年10月15日時点のスタンダード記録を設定する。

10月14日までの記録は現階級で取り扱う。ただし、8月以降の国際大会で新階級に出場する選手の記録は新階級で取り扱う。

問合せ先

公益社団法人日本ウエイトリフティング協会

電話：03-6434-0681

Mail：info@j-w-a.or.jp

担当：舟喜・数野